

デジタル振動制御器

簡単操作

試験条件の設定・加振開始及び停止・試験結果の確認等を PC モニタ上で行うことができます。各アイコン・ボタンの表示が分かりやすく、過去に作成した試験条件の呼出し・編集や、新たな試験条件の設定等の操作を楽に行うことができます。

ツールバーアイコン

オーバーレイ表示
ひとつの画面上に波形、アラームリミット、中断リミット、入出力表示、など自在にカスタマイズが行えます。

コントロールパネル

時系列波形

加速度表示

周波数表示

(運転画面)



(試験選択画面)

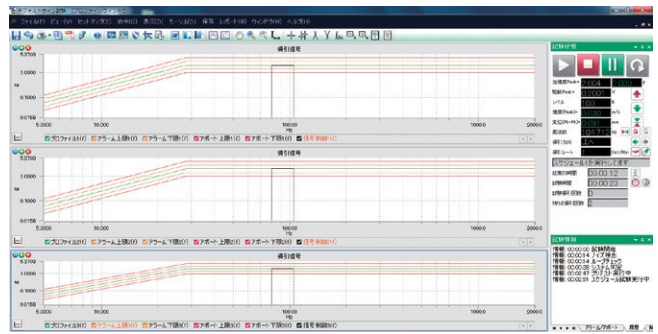
2つのコントロールシステム

[D-59 シリーズ]

- ・一方向振動発生機をコントロールします。
- ・二/三方向振動発生機を一方向ずつコントロールします。
コントロールする方向を試験中に切り換えることができます。

[D-0960 シリーズ]

- ・二/三方向振動発生機を二または三方向同時にコントロールします。
- ・一方向のコントロールも可能です。



(D-0960 操作画面)

高い拡張性

入出チャンネルの増設やコントロール機能の追加も可能です。

[D-59 シリーズ]

入力：標準4ch、最大8ch 出力：1ch(制御)、COLA出力(オプション)

[D-0960 シリーズ]

入力：標準6ch(三方向の装置) または4ch(二方向の装置)、最大24ch(三方向・二方向の装置で共通)

出力：標準3ch(三方向の装置) または2ch(二方向の装置)、最大26ch(三方向・二方向の装置で共通)

(但しチャンネル数は入出力合計で28chまでとなります)

クイックレポート機能

試験結果のレポートをワンクリックで作成する機能です。

レポートの書式は【Word】および【PDF】を選択できます。

コンパクト収納

コントローラ本体は電力増幅器の筐体に収納できます。

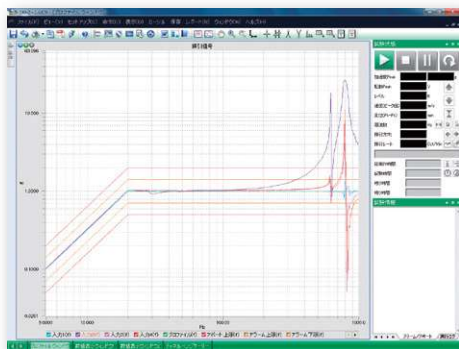
単体で別個に設置する事も可能です。

またご希望に応じて、PC モニタと制御器筐体とを分けたタイプもご用意致します。



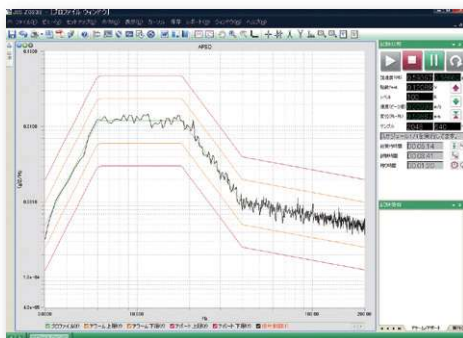
デジタル振動制御器

サイン波(正弦波)



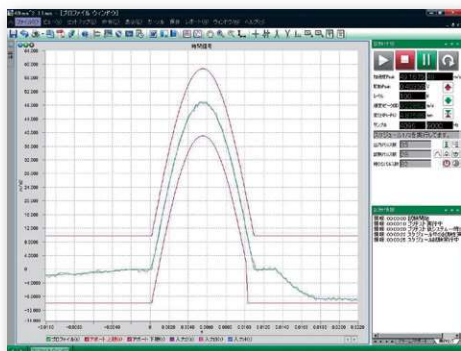
	D-59 シリーズ	D-0960 シリーズ
制御出力軸数	1軸	1~12軸選択
周波数レンジ	1~4000Hz 低周波オプション 0.1Hz ~ 高周波オプション~ 10,000Hz まで	1~4000Hz 低周波オプション 0.5Hz ~ 高周波オプション~ 10,000Hz まで
ダイナミックレンジ	95 dB	90 dB
制御精度	±1 dB (Q=50、1 oct/min)	
動作モード	掃引、固定周波数 (Dwell)、マニュアル	
制御モード	1チャンネルまたは多チャンネル制御 多チャンネルの場合は平均/最大/最少値 制御から選択	

ランダム波



	D-59 シリーズ	D-0960 シリーズ
制御出力軸数	1軸	1~12軸選択
制御周波数	~4,680Hz (オプション 18,750Hz)	
制御ライン数	100、200、400、800、1600、3200 ライン (オプション 6400 ライン)	
制御ダイナミックレンジ	90 dB	
制御精度	±1dB (200DOF、信頼度 99%)	
制御モード	1チャンネルまたは多チャンネル制御 多チャンネルの場合は平均/最大/最少値 制御から選択	

ショック波(衝撃波)



	D-59 シリーズ	D-0960 シリーズ
制御出力軸数	1軸	1~12軸選択
データポイント	~16,386	
目標波形	ハーフサイン、鋸歯状波 (前/後)、 三角波、台形波、フェバーサイン	
パルス間隔	秒単位で任意に設定可能	
レベルテスト	試験レベル及び繰り返し回数設定	

- ・共振同調制御 (RSTD)
- ・サインオンランダム (SOR)
- ・ランダムオンランダム (ROR)
- ・衝撃応答スペクトル (SRS)

共振周波数追跡と同調をリアルタイムに行います。
 ランダム波にサイン波を重ねた波形です。車両走行時にモーターが受ける振動 (路面の凸凹によるランダム振動+運転時にモーター自体が発生させる規則的な振動) の再現に適しています。
 ランダム波にランダム波を重ねた波形です。
 SRS波形を生成するための時刻波形を生成・再現するアドオンモジュールです。

輸送環境シミュレーション (PSD 再現)

〈輸送環境シミュレーションの例〉

環境データレコーダでの振動データ収集

- ① 輸送時の振動データ（時間間隔と振動レベルでのデータ計測設定可能）を計測する振動制御器へのデータ取込、編集。



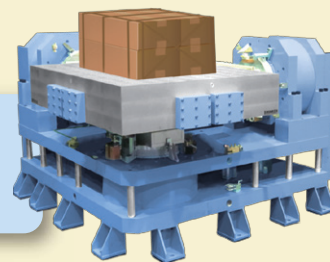
振動制御器へのデータ取込、編集

- ② 計測した振動データを環境データレコーダの専用ソフトで編集し CSV へ変換。
- ③ 制御器の指定フォーマットで制御器にインポートし必要に応じて編集（レベル変更等）。



試験室で振動を再現

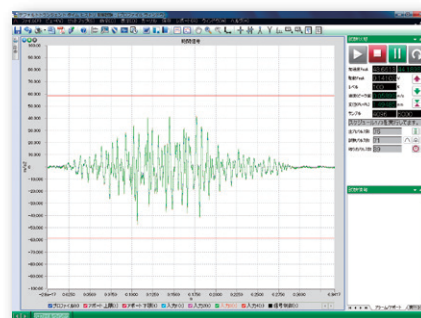
- ④ 振動試験装置を使用し、製品輸送時の振動を再現。



トランジェント波形再現 (TTH)

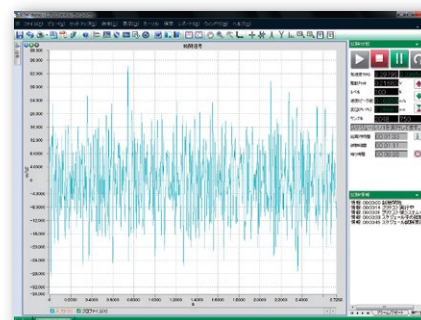
さまざまなフォーマットの短時間時系列波形を本器にインポートできます。

- ・問題が発生した際の過渡現象
 - ・地震波
 - ・衝突シミュレーション
- 等の再現に最適です。



ロードシミュレーション (LTH)

長時間の実波形シミュレーションを行うことができます。



取扱代理店

 **国華電機株式会社**
KOKKA ELECTRIC CO.,LTD.

本社 TEL: 06-6353-5551 兵庫営業所 TEL: 0798-66-2212
京都営業所 TEL: 075-671-0141 姫路営業所 TEL: 079-271-4488
滋賀営業所 TEL: 077-566-6040 京都中央営業所 TEL: 079-284-1008
奈良営業所 TEL: 0742-33-6040 川崎営業所 TEL: 044-542-6883

メールでのお問い合わせ: webinfo@kokka-e.co.jp